

大原小学校区では協働のまちづくり事業 に取り組んでいます。

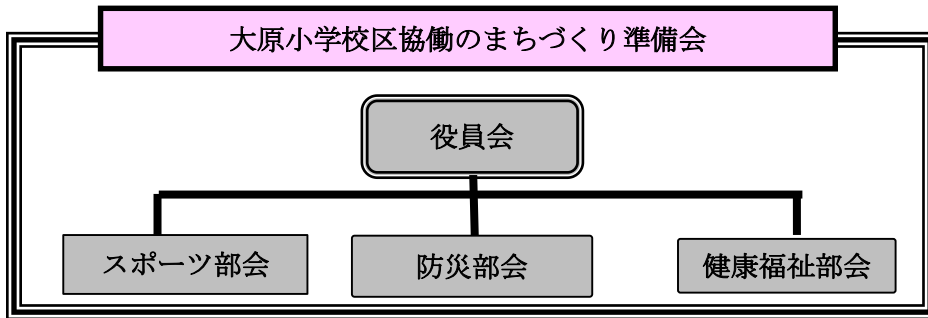
H26.8.15

発行

大原小学校区協働のまちづくり準備会だより 第1号 文責 長谷川 敬二

小都市では、平成24年度から「協働のまちづくり推進事業」として、各小学校区に組織を立ち上げ、市民主体のまちづくりを目指す事業が取り組まれています。

大原小学校区では、平成26年3月29日に協働まちづくり準備会が発足いたしました。現在は、スポーツ部会、防災部会、健康福祉部会の3部会が立ち上がり、それぞれ活動を行っているところです。今回は、スポーツ部会、防災部会の活動について紹介・報告をいたします。



スポーツ部会（大原校区スポーツ振興委員会）

第12回大原校区パタンク大会を開催！

第12回大原校区パタンク大会を、6月22日(日)小都市体育館で開催しました。ジュニアの部（小学3～6年生）17チーム、一般の部65チームと総勢246人という多くの方にご参加いただき、当日は大変盛り上がりました。

大会は予選リーグおよび、各パート上位2チームによる決勝トーナメントを行うという方式です。参加された方の大会にかける熱意も強く、熱い戦いの中で、地域での交流を深めることができましたと感じています。

また、審判については、今年も、生涯学習課主催のニュースポーツ・健康講座の受講生13名にボランティアとしてご協力いただき、大会運営をスムーズにとり行うことが出来ました。



【第12回大原校区パタンク大会の成績発表】

	一般の部		ジュニアの部
優勝	中央1区 中スポ青年		緑区 緑区の巨人
準優勝	中央1区 子ども会育成会B		大板井1区 ジュニアC
第3位	緑区 緑寿会H		中央2区 子ども会B
〃	中央1区 GG会A		緑区 ファイヤーレジェンド



防災部会

会議を開き、活動をスタート！

第1回防災部会を、6月17日（火）に各区の防災担当、民生・児童委員、消防団の代表者に集まっていたり開催しました。各区の自主防災組織の設置にあたり苦慮していること、こうした方がいいなどのアイデアも多くなされ、活発な意見交換を行いました。当面の課題として、平成26年度中に大原小校区内の6行政区全てに自主防災組織が設置できるよう支援を行っていくこととしています。



大原小学校区では協働のまちづくりを推進しています！

協働のまちづくりとは、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という考えに基づき、様々な地域課題を自助・共助・公助の組み合わせにより解決し、その成果を共有していく営みをいいます。

様々な地域課題を解決していくためには、多くの市民・団体等の皆さんの参画と協議により、市民自らの自主的・主体的なまちづくりを実践していける体制づくりが必要となります。お互いがお互いの不足している部分を補完しながら、また得意分野や個性を活かしながら、連携・協力して活動したり、市民の活動を行政が支援を行ったりと、市民も団体等の皆さんも行政も、ここに住むみんなが協力して一緒にまちづくりを進めていくことが協働のまちづくりです。



（自助）身の回りの生活上の問題は、最も身近な個人や家族が解決にあたる。

（共助）市民や地域の助け合いで解決にあたる。

（公助）行政や公的機関等が公的に支援を行う。

☆☆☆大原小学校区協働のまちづくり準備会☆☆☆
☆☆☆平成26年度の役員です よろしくお願ひします☆☆☆

会長 長谷川 敬二（区長代表、中央2区長）

副会長 上谷 繁之（大原校区老人クラブ会長）

事務局長 井戸 守（大原校区公民館長代表、中央2公民館長）

会計 國武 博俊（大原校区スポーツ振興委員会会長）

役員

（12名）伊藤 徹一（緑区長）、井上 美俊（中央1区長）、山村 司（大板井1区長）
守田 征一（大板井2区長）、橋本 二三男（大保区長）、
平木 龍（中央1区公民館長）、百瀬 誠（緑区公民館長）、
古賀 征男（大板井2公民館長）、森山 義彦（大保公民館長）、
堀田 英樹（大原小PTA会長）、福田 美佐子（大原中PTA会長）、
渡辺 宏（大原校区民生児童委員代表）